

介護・福祉施設のための 電子契約導入ガイド

入居契約も雇用契約もスマートに。
ご家族の遠隔署名、スタッフの採用手続きを
すべてオンラインで完結できます。

¥0

月1件まで永久無料

30秒

で登録完了

3分

で契約締結

全機能の詳細比較はこちら

<https://simple-contract.com/#features>

目次

01	電子契約、本当に裁判で使えるの？	03
02	介護・福祉施設が直面する契約トラブルの実態	04
03	Simple Contractが選ばれる理由	05
04	証跡パッケージ：裁判で使える証拠の中身	06
05	機能一覧：必要な機能を、必要なだけ	07
06	料金プラン：月額1,980円から	08-09
07	活用イメージ：介護・福祉施設での想定ケース	10-11
08	導入ステップ：登録から契約締結まで	12
09	よくある質問	13-18
10	お問い合わせ・無料相談	19

電子契約、本当に裁判で使えるの？

結論から言えば、使えます。ただし、条件があります。

「電子契約って、いざというとき本当に証拠になるの？」——これは、電子契約の導入を検討する経営者やフリーランスの方から最も多く寄せられる質問です。

電磁的記録であって情報を表すために作成されたものは、当該電磁的記録に記録された情報について本人による電子署名が行われているときは、真正に成立したものと推定する。

— 電子署名法 第3条（2001年4月施行）

つまり、適切な電子署名が行われていれば、電子契約は紙の契約書と**同等の法的効力**を持ちます。ここで重要なのは「適切な電子署名」という部分。単にPDFにサインを描いただけでは不十分です。

裁判で認められるために必要なこと

本人性の確認：誰が署名したかを特定できること

非改ざん性：署名後に内容が変更されていないこと

署名意思の確認：本人が署名に同意したことの証拠

Simple Contractは、これらすべてを自動記録。署名者のIPアドレス、日時、操作履歴、PDFハッシュ値を「証拠パッケージ」として1つのPDFにまとめ、裁判所への提出資料としてそのまま使えます。

77.9%

国内企業の電子契約利用率

60%

契約トラブル経験率

100%

印紙税の削減率

※ 出典：JIPDEC/ITR「企業IT利活用動向調査2024」、株式会社リセ「契約トラブルの実態調査」

介護・福祉施設が直面する契約トラブルの実態

入居契約、雇用契約、業務委託…。紙の契約書では対応しきれない課題があります。

介護・福祉施設では、入居者・ご家族との契約、スタッフとの雇用契約、派遣会社・業務委託先との契約など、多種多様な契約が発生します。特に**ご家族が遠方**にいるケースや、**人材の入れ替わりが激しい**状況では、紙の契約書での対応に限界があります。

！

【入居】ご家族が遠方で署名に来られない

身元引受人のご家族が遠方にいると、契約書の郵送往復に1～2週間。入居希望者を待たせてしまい、他施設に流れることも。

！

【入居】高齢のご家族がメール・PDF操作に不慣れ

「パソコンが分からない」「PDFって何？」という問い合わせ対応に時間を取られ、本来の介護業務に支障が出る。

！

【雇用】スタッフの入れ替わりが激しい

採用・退職のたびに雇用契約書を作成・署名・保管。紙の契約書では管理が追いつかず、契約書がないまま勤務開始するケースも。

！

【雇用】シフト制スタッフとの契約管理

パート・アルバイトの契約更新時期がバラバラで、更新漏れが発生。労働条件通知書の交付遅れで労基法違反のリスクも。

！

【共通】監査・実地指導時の書類提出

行政の実地指導で契約書の提示を求められても、紙の契約書だと探すのに時間がかかる。期限内に揃えられないことも。

電子契約で解決できること

- すべての合意を記録に残し、「言った・言わない」を防止
- 電子契約は課税文書に該当せず、印紙税が完全に不要
- 送信から署名完了まで最短3分。ビジネスチャンスを逃さない
- クラウド上で一元管理。いつでも検索・閲覧・ダウンロード可能

Simple Contractが選ばれる理由

大手サービスは月額数万円。私たちは月額1,980円から。

電子契約サービスは数多くありますが、その多くは大企業向けに設計されており、中小企業やフリーランスには「高すぎる」「機能が複雑すぎる」という声が少なくありません。Simple Contractは、必要な機能を必要なだけ、シンプルに使えることを大切にしています。

01 月1件まで永久無料

フリープランでも基本機能はすべて使えます。テンプレート3件、ストレージ100MBまで無料。クレジットカード登録も不要なので、まずは気軽にお試しいただけます。有料プランも月額1,980円からと、大手サービスの10分の1以下の価格設定です。

02 証跡パッケージで「署名した覚えがない」に対抗

署名日時、IPアドレス、ユーザーエージェント、PDFハッシュ値、操作履歴をすべて自動記録。これらを1つのPDFにまとめた「証跡パッケージ」は、裁判所への提出資料としてそのまま使用できます。「署名した覚えがない」という主張への強力な反論材料になります。

03 対面QRコード署名でメールアドレス不要

相手のメールアドレスが分からなくても大丈夫。QRコードをスマートフォンでスキャンするだけで、その場で署名が完了します。展示会での商談、訪問営業、店舗での契約など、対面シーンで威力を発揮します。

04 テンプレート機能で繰り返し契約を効率化

業務委託契約、NDA、売買契約など、よく使う契約書をテンプレートとして保存。次回からは数クリックで契約書を作成できます。テンプレートは社内でも共有可能。担当者ごとにバラバラだった契約書を統一できます。

証跡パッケージ：裁判で使える証拠の中身

「いつ・誰が・どこから・何をしたか」をすべて記録します。

「署名した覚えがない」と否認されたらどうする？——電子署名には筆跡鑑定がありません。だからこそ、署名プロセス全体を詳細に記録することが重要です。

証跡パッケージに記録される情報（実際のデータ例）

契約ID	SC-2025-00847
署名日時	2025-01-15 14:32:18 JST
IPアドレス	203.0.113.42
ユーザーエージェント	Mozilla/5.0 (iPhone; iOS 17.2)
PDFハッシュ (SHA-256)	a7f9c2d4e8b1... (64文字)
署名画面表示	14:31:45 JST
同意ボタン押下	14:32:18 JST (33秒間閲覧)

これらは署名完了時に暗号化保存され、改ざんは技術的に不可能。PDFハッシュ値は1文字でも変更されれば異なる値になり、改ざん検知の決定的証拠となります。

完了PDFの構成

1. 表紙：契約タイトル、当事者情報、締結日時の概要
2. 契約書本文：アップロードされたオリジナルPDF
3. 署名履歴ページ：各署名者のIP、日時、操作履歴の詳細記録

完了PDFは裁判所や監査人に**そのまま提出可能**。1つのファイルに法的証拠として必要な情報がすべて含まれています。

機能一覧：必要な機能を、必要なだけ

複雑な機能は排除。本当に必要なものを搭載しました。

署名・締結

- 電子署名 法的有効性を確保
- 対面・LINE署名 QRコードで即完了
- 印鑑管理・押印 会社印・代表者印を登録

契約管理

- テンプレート機能 繰り返し契約を効率化
- 一元管理・検索 クラウドで全契約を管理
- 一括ダウンロード 複数契約をZIPで取得
- 自動アラート 期限切れ・未署名を通知

セキュリティ

- 監査ログ 全操作を記録・保存
- 2段階認証 OTPでセキュリティ強化
- 暗号化保存 AES-256で保護
- HTTPS通信 TLS 1.3で暗号化

チーム・連携

- 複数ユーザー管理 役割ベースのアクセス制御
- 承認ワークフロー 上長承認を設定可能
- API連携 外部システムと接続
- Webhook通知 署名完了を即時通知

すべてのプランで利用可能な機能

電子署名、テンプレート、監査ログ、一元管理などの基本機能は、フリープランを含むすべてのプランでご利用いただけます。API連携、2段階認証はスタンダードプランのみの提供です。

料金プラン：月額1,980円から

使った分だけ。使わなかった分は翌月に繰り越せます。

項目	フリー	スタートアップ	ライト	スタンダード
月額料金	¥0	¥1,980 /月	¥2,980 /月	¥5,480 /月
月間契約数	1件	10件	30件	60件
追加料金	—	200円/件	100円/件	50円/件
繰越機能	—	2ヶ月	2ヶ月	2ヶ月
ユーザー数	1名	3名	10名	無制限
テンプレート	3件	10件	30件	無制限
ストレージ	100MB	1GB	10GB	50GB
証跡パッケージ	対応	対応	対応	対応
対面QRコード署名	対応	対応	対応	対応
LINEミニアプリ署名	対応	対応	対応	対応
監査ログ	対応	対応	対応	対応
承認フロー	—	—	対応	対応
API連携	—	—	—	対応

各機能について

証跡パッケージとは

署名日時、IPアドレス、User-Agent、PDFハッシュ値（SHA-256）を自動記録。「署名した覚えがない」と言われても、証拠として提出できます。全プランで標準対応。

繰越機能について

今月使わなかった契約枠は最大2ヶ月間繰り越し可能。例：スタートアッププランで今月5件しか使わなければ、翌月は最大15件まで利用可能。

印紙税の削減効果

電子契約は印紙税法上の「課税文書」に該当しないため、印紙税が不要。1,000万円超の契約で20,000円の印紙税を削減できます。

承認フローについて

契約書の送信前に社内承認を設定可能。上長の承認後に自動送信されるため、誤送信を防止。コンプライアンス強化に。

まずは無料プランでお試ください

月1件まで永久無料。クレジットカード登録不要。

いつでも有料プランにアップグレードできます。

無料で始める

<https://simple-contract.com>

活用イメージ：介護・福祉施設での想定ケース

入居契約、雇用契約、業務委託。それぞれの課題と解決策をご紹介します。

01

RESIDENT CONTRACT

入居契約（遠方のご家族）

課題

身元引受人のお子様が県外在住。契約書の郵送往復に2週間かかり、入居希望者を待たせてしまう。「他の施設に決めた」と言われることも。

解決

メールで契約書を送信、スマホで署名完了。遠方のご家族も即日対応可能。入居希望者を逃さず、稼働率アップ。

即日 稼働率 郵送

契約完了 アップ コスト削減

02

FACE-TO-FACE CONTRACT

入居契約（対面・高齢のご家族）

課題

身元引受人がご高齢で「メールが分からない」「PDFって何？」という状況。対面で契約したいが、紙だと後から「署名した覚えがない」と言われるリスクも。

解決

LINEミニアプリで対面署名。QRコードをスキャンしてもらうだけで、署名日時・IPアドレスなどの証跡が記録される。

対面 メール 問合せ

証跡確保 不要 削減

03

EMPLOYMENT CONTRACT

雇用契約・労働条件通知

課題

介護スタッフの採用・退職が頻繁。パート・アルバイトの契約更新も多く、紙の契約書では管理が追いつかない。労働条件通知書の交付漏れリスクも。

解決

雇用契約書のテンプレートを登録し、採用時にすぐ送信。契約更新もクラウドで一元管理。労基法遵守を確実に。

採用

手続き効率化

更新

漏れ防止

労基法

遵守

介護・福祉施設のあらゆる契約シーンで活用できます

入居契約・利用契約

入居者・ご家族との契約を遠隔または対面で締結

重要事項説明書

説明・同意の記録を電子的に保管。監査対応も万全

雇用契約・労働条件通知

正社員・パート・アルバイトの契約を一元管理

派遣契約・業務委託

派遣会社、業務委託先との契約を効率化

秘密保持契約（NDA）

個人情報の取り扱いを明確に規定

業者契約

給食、清掃、設備保守などの業者契約を管理

介護・福祉施設特有のメリット

ご家族の負担軽減

遠方でも即日署名可能。高齢の方もLINEで簡単に署名できる。

実地指導・監査対応

契約書をクラウドで一元管理。監査時の書類提出もワンクリックで。

労務管理の効率化

スタッフの採用・退職に伴う契約手続きをスピーディに。

導入ステップ：登録から契約締結まで

最短30秒で登録完了。初期設定は一切不要です。

1

無料アカウント登録

メールアドレスとパスワードを入力するだけ。クレジットカード不要で、月1件まで永久無料。

2

契約書PDFをアップロード

ドラッグ&ドロップでアップロード。テンプレート保存で次回から数クリックで作成可能。

3

相手方の情報を入力して送信

メールアドレスを入力して送信。対面の場合はQRコードをその場でスキャンしてもらうことも可能。

4

相手方が内容確認&署名

相手方はアカウント登録不要。メール内リンクから署名画面へ。スマホでも署名できます。

5

完了PDF自動生成・双方に送付

証跡パッケージ付きPDFが自動生成され、双方にメール送付。クラウドでいつでも閲覧可能。

まずは無料でお試ください

初期費用・クレジットカード登録不要
月1件まで永久無料でご利用いただけます

無料アカウントを作成

30秒で登録完了 / いつでも解約可能

よくある質問

介護・福祉施設のお客様からよく寄せられる疑問にお答えします。

入居契約について

Q. 身元引受人が遠方に住んでいる場合、電子契約で対応できますか？

はい、対応できます。メールで契約書を送信すれば、身元引受人の方はスマートフォンやパソコンから署名できます。郵送の往復2週間が即日に短縮され、入居希望者をお待たせせずに契約を完了できます。署名完了後は双方に完了通知メールが届きます。

Q. 身元引受人がご高齢でメールが使えない場合はどうすればいいですか？

LINEミニアプリ署名機能をご利用ください。対面でQRコードをスキャンしてもらうだけで、メールアドレスが分からなくても署名が完了します。LINEは普段から使い慣れている方が多いので、ITに不慣れな方でも迷わず操作できます。署名日時やIPアドレスなどの証跡もしっかり記録されます。

Q. 重要事項説明書や入居契約書など、複数の書類をまとめて送れますか？

はい、複数のPDFを1つの契約としてまとめて送信できます。重要事項説明書、入居契約書、身元引受書などを一括で署名依頼でき、署名者も一度の操作ですべてに署名できます。各書類ごとに証跡が記録されるので、「説明を受けていない」というトラブルも防げます。

Q. 労働条件通知書を電子契約で交付することは可能ですか？

はい、2019年4月の労働基準法施行規則改正により、労働者が希望すれば労働条件通知書の電子交付が可能になりました。Simple Contractで締結した労働条件通知書は、署名完了後に双方に自動でメール送信されるため、交付の証拠も残ります。

Q. パート・アルバイトの契約更新を効率化したいのですが。

テンプレート機能をご活用ください。雇用契約書のテンプレートを登録しておけば、名前と勤務条件を変更するだけで新しい契約書を作成できます。更新時期が近づくとアラートで通知されるので、更新忘れも防げます。繰越機能を使えば、更新が集中する時期も追加料金なしで対応可能です。

Q. 派遣スタッフとの契約にも使えますか？

はい、ご利用いただけます。派遣会社との基本契約、個別の派遣契約書のいずれも電子契約で締結できます。契約書はクラウド上で一元管理されるので、派遣スタッフごとの契約状況も簡単に把握できます。監査時にも必要な書類をすぐに取り出せます。

Q. 電子契約は本当に法的に有効ですか？紙の契約書と同じ効力がありますか？

はい、有効です。電子署名法（2001年施行）により、適切な電子署名を備えた電子契約は、紙の契約書と同等の法的効力を持ちます。Simple Contractは電子署名法に準拠した仕組みを採用しており、署名日時、IPアドレス、操作履歴を記録した「証跡パッケージ」を生成します。

Q. 「署名した覚えがない」と言われたらどうなりますか？

証跡パッケージには、署名者のIPアドレス、アクセス日時、デバイス情報、署名画面の表示から同意ボタン押下までの操作履歴がすべて記録されています。これらの情報は、相手方の署名を証明する強力な証拠となります。実際の訴訟でも、こうした電子的な証跡は裁判所で認められています。

Q. 税務調査や監査で電子契約は認められますか？

はい、認められます。電子帳簿保存法の要件を満たす形式で保存されていれば、税務調査でも問題ありません。Simple Contractで生成される完了PDFは、タイムスタンプ、電子署名、改ざん検知機能を備えており、監査資料としてそのまま提出できます。

Q. 本当に無料で使えますか？後から請求されることはありませんか？

フリープランは月1件まで永久無料です。クレジットカード登録も不要なので、後から請求されることは一切ありません。2件以上の契約が必要になった場合は、有料プランへのアップグレードをご検討ください。

Q. プランはいつでも変更できますか？

はい、いつでもアップグレード・ダウングレードが可能です。アップグレードは即時反映され、日割り計算で差額をお支払いいただきます。ダウングレードは翌月から適用されます。

Q. 使わなかった契約枠は繰り越せますか？

有料プラン（スタートアップ以上）では、未使用の契約枠を最大2ヶ月間繰り越せます。例えば、スタートアッププラン（月10件）で今月5件しか使わなければ、翌月は最大15件まで利用可能です。繰り越した枠は先に消費されます。

Q. 相手方もアカウント登録が必要ですか？

いいえ、不要です。署名者はメール内のリンクをクリックするだけで、アカウント登録なしに署名できます。相手方に余計な手間をかけさせないので、署名率が高く、スムーズに契約を締結できます。

Q. 相手のメールアドレスが分からない場合はどうすればいいですか？

対面QRコード署名機能をご利用ください。画面に表示されるQRコードを相手方のスマートフォンでスキャンするだけで、その場で署名が完了します。展示会での商談、訪問営業、店舗での契約など、対面シーンで威力を発揮します。

Q. 高齢者やITに不慣れな方でも使えますか？

はい、LINEミニアプリ署名機能をご利用いただけます。対面でQRコードをスキャンしてもらうだけで、メールアドレスが分からなくても署名が完了します。LINEは普段から使い慣れている方が多いので、ITに不慣れな方でも迷わず操作できます。署名日時やIPアドレスなどの証跡もしっかり記録されます。

Q. 過去の契約書を検索したい場合はどうすればいいですか？

ダッシュボードの検索機能から、契約タイトル、相手方名、契約日、ステータスなどで検索できます。すべての契約書はクラウド上で一元管理されているので、紙のようにファイリングの手間がかかりません。必要な契約書をすぐに見つけられます。

Q. 契約書のデータはどこに保存されますか？セキュリティは大丈夫ですか？

契約書データは、AWS（Amazon Web Services）の日本リージョンにあるサーバーに保存されます。保存時はAES-256で暗号化され、通信時はTLS 1.3で保護されます。サーバーへのアクセスは厳格に管理されており、お客様以外がデータにアクセスすることはできません。

Q. 社内で誰がどの契約にアクセスしたか分かりますか？

はい、監査ログ機能で確認できます。誰が・いつ・どの契約に・どんな操作をしたかがすべて記録されています。コンプライアンス対応や社内統制にもお役立てください。

お問い合わせ・無料相談

導入に関するご質問、お気軽にお問い合わせください。

CONTACT

<https://simple-contract.com/contact>

FAQ

<https://simple-contract.com/faq>

CHAT

サイト右下のアイコン

ONLINE DEMO

30分・無料

無料オンラインデモのご案内

「実際の画面を見てから判断したい」という方には、無料のオンラインデモをご用意しています。画面共有で操作をご案内し、ご質問にもその場でお答えします。所要時間は約30分。

契約トラブルに備える、証跡パッケージ付き電子契約

「署名した覚えがない」と言われても大丈夫。

署名日時・IPアドレス・操作履歴を自動記録し、裁判でそのまま提出できるPDFを生成します。

無料で始める

<https://simple-contract.com>

Simple Contract

運営：株式会社FUNBREW | © 2026 Simple Contract. All rights reserved.